

神無一族の氾濫

担当 神無七郎

今回は「相手の駒で詰める」作の特集。駒の所屬が頻繁に変わるルールではなく、その逆の性質を持つ「禁欲」や、珍しいルールが集まりました。

まずはそのルール説明から。

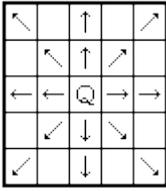
〔ルール説明〕

【禁欲】駒を取らない手を優先する。

【打歩】打歩詰以外の詰みを禁じる。

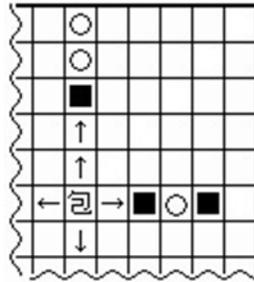
【クイーン】(Q)

チェスのクイーン。飛車と角を合わせた性能を持つ駒。



〔パオ〕(包)

中国象棋のパオ。動くときは飛車と同じ。駒を取るときは必ず一枚だけ駒を飛び越えて取る。



(矢印が通常の移動先。○は駒を取る時の移動先。)

【強欲】駒を取る手を優先する。

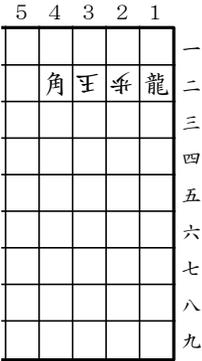
【成禁】駒が成らない手順を求める。

【トールラス盤】

同じ段同士、同じ筋同士が上下左右で繋がった盤を使う。

〔例図〕詰将棋 1手(トールラス盤)

持駒なし



例図の解答は「42角成迄1手」。角が31↓29↓18↓97↓86↓75↓64↓53↓42と一周して成ったのです(逆回りや別コースでも良い)。この42馬には12龍の横利きが一周して利いており、同玉と取ることはできません。

〔各出題作についての補足〕

①は普通のばか詰ですが、ちゃんとお題に沿っています。果たしてどの駒を入手して詰めるのでしょうか？

②と③は駒を取らない手を優先する禁欲ルール。「駒を取らないと王手できない」「駒を取らないと逃げられない」局面をうまく作ってください。

④はフェアリー駒が2種あつて難しくですが、主題は明快。むしろ紛れが少なく解き易いと思います。

⑤はトールラス盤使用の上、駒数が拡張されています。詰上りはある程度予想できると思いますが、「強欲」条件が付いているので、不用意に駒を取れないよう注意してください。

